

自然力を活かす 森づくり

編著者 植木 達人
(信州大学名誉教授)

森林の機能を高める 森づくり



●執筆者紹介 (あいうえお順、敬称略)

植木 達人	小野 裕
大矢 信次郎	小山 泰弘
岡野 哲郎	堤 大三
大窪 久美子	松永 宙樹

A5版 / 268ページ / オールカラー

定価 3,300 円 (税込)

長野県の森林づくりのブレーンとして長年尽力されてきた植木達人先生が、森林づくりを中核に、林業の枠組みを超えてまとめた長野県森林づくりの集大成！

長野県（信州）は県土の約8割を森林が占める森林県です。この森林を持続的に守り・育て、次世代に引き継ぐことが、私たちにとって重要な責務です。

そこで、1991年に信州大学農学部に着任されて以来、長きにわたり県の森林行政、森林・林業技術等にご指導いただいた信州大学名誉教授の植木達人先生に編著をお願いし、信州大学山岳圏森林・環境共生学コースをはじめとした先生方による、森づくりの最新の研究・知見を取りまとめた「自然力を活かす森づくり、森林の機能を高める森づくり」を出版することとしました。



植木 達人 信州大学名誉教授
オーストリア連邦森林・自然災害・景観研究
研修センターにて（2017年）

北海道生まれ
北海道大学大学院博士課程修了（農学博士）
1994年 信州大学農学部 助教授
2004年 信州大学農学部 教授
2014年 信州大学学術研究院農学系 教授
2024年 信州大学 退任